

いたかの森の楽集講座 最終回

名東自然倶楽部 20周年記念行事

シンポジウム 「いたか緑地のこれから」

日時：2019年3月3日（日）13:00～16:00

場所：名東区役所講堂（定員 200名）

参加費：300円（中学生以下は無料）

- ・講演：増田理子さん（名古屋工業大学 教授）
- ・猪高緑地のグランドデザイン：陸浦昂起さん（名古屋工業大学大学院 博士前期課程2年）
- ・パネルディスカッション



* 申し込み *

「なごや環境大学」ホームページから

<https://www.n-kd.jp/calendar/lineup/koza18a/B-6>

3.html、又は k-takagi@zd6.so-net.ne.jp

名古屋市に残された貴重な里山：『猪高緑地』
大都市の中にあるとは思えない生物多様性に
富み、色々な恵みを与えてくれる緑地です。
この緑地について問題点も含めて、色々な側面から
見て、触って、考える、「楽しんで」で「集まる」
楽集講座です。

猪高緑地は里山でした

溜池が有って、
その下流には田んぼが広がっていました。
溜池の上流や周りには畑が広がっていました。
（今は、竹藪が広がっています）
斜面には雑木林が有って、薪炭を得ていました。
現代の都市の緑地としては、
それらの機能は必要とされません。

都市の緑地として求められる機能は
何でしょうか？

どの様な緑地を目指すべきでしょうか？

昭和30年の航空写真

画像等の無断複写等は固くお断りします

塚ノ杵池

井堀下池

地下鉄「本郷駅」より徒歩6分
駐車場が少ないので、公共機関をご利用下さい

後援：名古屋市教育委員会